全国水土里ネット表彰式

全国水土里ネット表彰式は、3月26日、第60回通常総会閉会後午後3時から、ジェーンバッハ・サボーで開催され、各表彰の受章（賞）土地改良区などをはじめ多数の関係者が出席した。農林水産省からは齋藤健農林水産大臣を筆頭に、農村振興局から荒川隆局長、室本隆司次長ら幹部が出席し表彰を祝った。二階俊博全土連会長は式辞の中で、次期参議院選候補者の宮崎雅夫氏（都道府県水土里ネット会長会議顧問）を紹介、「皆で大いにバックアップして成果を挙げるようにしたい」と訴えた。齋藤農水大臣は祝辞の中で、土地改良制度の見直しのポイントや事業を支える予算の回復状況などに言及、農業農村整備をしっかりと行った上で、農家が消費者に喜んでもらうものを創意工夫しながら生産していく先にこそ、日本の農業の未来はあるとし、「今後とも、土地改良事業の一層の推進に全力で取り組んでいく」と述べた。同会長会議顧問の進藤金日子参議院議員は、土地改良事業は、事業を通じ農家や地域の所得向上を図り、競争力の高い農業を実現し、美しい農山漁村を再生することが目的だと強調。また、宮崎氏の参院選に向け、地域の声を聞きその声を反映できる結果を得るよう努力すると語った。宮崎氏は、土地改良は現場主義だとし、「全国いろんなところを廻らせて頂き、皆様からお話を伺いしっかり勉強して参りたい。進藤先生とともに土地改良を推進し、日本の農業農村の発展のために微力ではあるが力を尽くしたい」と決意を表明。そして、「来年はしっかり良い成果を出せるよう頑張ることをお誓い申し上げる」と力強く訴えた。表彰式では、「第59回全国土地改良功労者等表彰」「農業農村整備優良地区コンクール表彰」「21世紀土地改良区創造運動表彰」が併せ執り行われた。

二階会長は表彰される方々の功績を称え、土地改良事業の一層の推進を訴えた

二階全土連会長は式辞の中で、表彰される方々の功績を称え、「豊富な経験、識見はこれからの我が国の農業・農村を発展させていく上で、特に尊く、貴重なものと考えている。皆様には、今後とも引き続き、それぞれのお立場で一層のご指導を賜り、土地改良事業の推進と地域振興にご尽力賜りますようお願い申し上げる」と述べた。

次期参院選候補者の宮崎氏にふれ、「土地改良ここにあり、常に土地改良の候補者は強いと言われるぐらいのことをもって、その成果はどこに来るか、これは我々の予算を確保してゆく上においても、重要な意味合いを持っているものだ。選挙は選挙に出る人の為だけのものではない。皆で大いにバックアップして成果を挙げるようにしたいと思う」と述べ、関係者の真剣な対応を促した。

祝辞では、齋藤農林水産大臣がまず、「野中広務前会長のご冥福を、この場をお借りしてお祈り申し上げたい」と述べた。

土地改良制度の見直しにふれ、「近年の農業及び農村をめぐる情勢の変化に対応するとともに、土地改良区の業務運営の適正化を図るため、土地改良区の組合員資格の拡大、総代会の設置及び土地改良区連合の設立に係る要件の緩和等を講ずるべく、取り組んでいく」と説明。また、土地改良事業の推進に関し次のように言及した。

「本日表彰の栄に浴される皆様方は、それぞれの地域の特性に応じて、ほ場の大区画化の計画的実施、地域住民との連携した活動、農地中間管理機構を活用した集落営農組織の展開と農地集約、農業の体質強化や持続的発展などに積極的に取り組まれ、団体の良好な運営、農業の生産性の向上、個性ある地域づくり等に大きな成果を挙げてこられた。このような皆様方の活動の重要な契機をなすものが土地改良事業であり、これを支える予算については、平成29年度補正予算と平成30年度当初予算を合わせて、平成22年度の大幅削減前の水準を上回る5800億円を計上している。

農林水産省としては、大規模化や高付加価値の作物の生産につながるような農業農村整備をしっかりと行った上で、農家の皆さんが消費者の皆さんに喜んでもらうものを創意工夫しながら生産していく先にこそ、日本の農業の未来はあると考えており、今後とも、土地改良事業の一層の推進に全力で取り組んでいく」

引き続き、都道府県水土里ネット会長会議顧問の進藤参議院議員が挨拶。進藤議員は、予算は徐々に回復してきているが、まだまだ予算が不足しているのが実情だと指摘。平成30年度においても地域の実情を伝えていく必要性を強調した。そのため、「土地改良事業は事業をやることが目的ではない。事業を通じて農家の所得の向上を図り、地域の所得の向上を図っていく、そして競争力の高い農業の実現と、美しい農山漁村の再生を図る。これが大きな目的である。その目的を皆様方と共有し、ひとつひとつの事業でしっかりと予算の効果を出し、その次のステップに進んでいくことが重要だ」との考えを示した。

次期参院選へ向けては、宮崎氏が立派な成果を得れるよう、一緒に全国各地を廻り地域の声に耳を傾け、その声を反映できる結果を出すべく頑張ると述べた。

次に、次期参院選候補者の宮崎雅夫氏は、次のように挨拶した。

「本日は、栄えある表彰を受けられる皆様、大変おめでとうございます。心よりお慶び申し上げるとともに、これまでのご努力に敬意を表させて頂きたい。

私は、昨年末に農林水産省を退職致し、1月より都道府県水土里ネット会長会議顧問に就任させて頂き、全国の皆様方からお話を伺うべく、いま全国を廻らせて頂いているところである。

先般、京都府にもお邪魔させて頂いた。京都府土連の総会において、野中前会長のご遺影を前にご挨拶をさせて頂き、ご冥福をお祈りするとともに、心を新たにした次第である。

私は、土地改良は現場主義だと思っている。今日、表彰される皆様方のところ、更に全国いろんなところを廻らせて頂き、皆様方からいろんな話を伺いしっかり勉強して参りたい。進藤先生とともに土地改良を推進し、日本の農業農村の発展のために微力ではあるが、力を尽くしたいと思っている。皆様方から引き続きご指導、ご鞭撻を賜るよう、謹んでお願い申し上げる。

結びに、本日栄えある表彰を受けられる皆様のますますのご活躍、そしてご臨席の皆様のご多幸を祈念するとともに、私も来年しっかり良い成果を出せるように頑張ることをお誓い申し上げ、ご挨拶とさせて頂く」

《人事異動》

（農村振興局・農政局等）営体育成基盤整備推進室関東・印旛沼二期農水所長（九州・農村振興部長）阿武隆弘▽北陸・農村振興部長（設計課付）葭井宮森俊光▽九州・農村振興部長（九州・地方参事官）鈴木浩之▽九州・南部九州土地改良調査管理（新潟県上越市農林水産部長）桃澤靖▽関東・地方参事官―岩手県担当源課経営体育成基盤整備推進室長）髙橋広道▽中国四国・農村振興部付（中国四国・地方参事官）江間敏介▽研機構農村工学研究部門技術移転部教授へ（関東・地方参事官）鳥（独）水資源機構経営企画本

第59回 全国土地改良功労者等表彰

【金章表彰】

◇金章・銀章・銅章表彰（土地改良区は省略、土地改良区連合は（連））

◇農林水産大臣表彰

▽当麻土地改良区（北海道）▽松ヶ鼻土地改良区（福井）▽入鹿用水土地改良区（愛知）▽倉橋溜池土地改良区（奈良）▽金峰町土地改良区（鹿児島）

◇農林水産省農村振興局長表彰

▽羽後町土地改良区（秋田）▽思川西部土地改良区（栃木）▽満濃池土地改良区（香川）▽美深（北海道）▽沙流（北海道）▽田子町（青森）▽須川（岩手）▽登米市東和町（宮城）▽大館市二井田真中（秋田）▽山形市東部（山形）▽西会津町（福島）▽大山沼（茨城）▽湯津上（栃木）▽神扇落悪水路（埼玉）▽香取市黒部川左岸（千葉）▽豊野町（長野）▽伊東市富戸吉田（静岡）▽角田山ろく（新潟）▽滑川南部（富山）▽小松東部（石川）▽揖斐川以東用水（岐阜）▽平和（愛知）▽上野南部第一（三重）▽土山町（滋賀）▽瓶原（京都）▽枚方市御殿山（大阪）▽別所（兵庫）▽いかるが溜池（奈良）▽東伯地区（連）（鳥取）▽一宮吉備高原（岡山）▽防府市大道（山口）▽勝浦（徳島）▽仲南町（香川）▽宇和島市（愛媛）▽八女市（福岡）▽浜玉畑総（佐賀）▽飯盛（長崎）▽南関町（熊本）▽白水井路（大分）▽清武町（宮崎）▽喜界（鹿児島）

計38地区

【銀章表彰】

▽市浦（青森）▽名川（青森）▽階上大谷（宮城）▽伊豆沼（宮城）▽秋田県西仙北（秋田）▽八沢干拓（福島）▽四時川沿岸（福島）▽友部（茨城）▽江戸崎入（茨城）▽国府（栃木）▽黒羽（栃木）▽嵐山南部（埼玉）▽木更津市富岡（千葉）▽東筑摩郡黒川堰（長野）▽松本市中山（長野）▽中郷用水（静岡）▽村櫛（静岡）▽外輪野用水（富山）▽鷹栖口用水（富山）▽富来地区開拓パイロット事業（石川）▽坂井（福井）▽小浜宮川（福井）▽中津川市西部（岐阜）▽八百津町木曽川右岸用水（岐阜）▽神守（愛知）▽蒲郡市（愛知）▽漕代町（鹿児島）

計48地区

【銅章表彰】

▽馬淵川沿岸（岩手）▽下幡木（茨城）▽小貝川中部（栃木）▽手子林第三（埼玉）▽市原市養老（千葉）▽松尾町豊岡（千葉）▽加瀬沢（静岡）▽麻生津（福井）▽明後（福井）▽下池西部（岐阜）▽愛知川（滋賀）▽十倉（京都）▽網野町字俵野（京都）▽吹田市釈迦ヶ池（大阪）▽泉佐野市大木（大阪）▽加西市飯盛野（兵庫）▽柏原（兵庫）▽笠岡市山口（岡山）▽三村（徳島）▽大寺（徳島）▽国分寺町（香川）▽丸亀市（香川）▽西条市氷見（愛媛）▽野市下井堰（高知）▽杷木町久喜宮揚水（福岡）▽平成諫早湾干拓（長崎）▽南串（長崎）▽教良木（熊本）▽小田井堰（大分）▽宮崎市南部（宮崎）▽出之山（宮崎）

計31地区

29年度 農業農村整備優良地区コンクール表彰

《農業振興部門》

（8地区）

◇農林水産大臣表彰

▽塩田東部地区／塩田東部土地改良区（佐賀）

◇農村振興局長表彰

▽福島徳下地区／徳下集落農業活性化協議会（青森）▽海上地区／市原市海上土地改良区（千葉）▽大戸地区／大戸地区圃場整備事業実行委員会（新潟）▽市西地区／市西土地改良区（兵庫）

◇全国水土里ネット会長表彰

▽下志田地区／鶴岸土地改良区（宮城）▽巨椋池地区／巨椋池地改良区（京都）▽溜水・妙見地区／土地改良区（長崎）

《中山間地域等振興部門》

（10地区）

◇農林水産大臣表彰

▽門崎地区／農事組合人門崎ファーム（岩手）▽大道理地区／大道理地区求の里交流館（山口）

◇農村振興局長表彰

▽内越地区／赤田町（秋田）▽日置東部地区／珠土地改良区（石川）

理事長（宮城）▽明　小田川沿岸・理事長（宮城）▽松浦栄喜　名事務局長（宮城）▽政志　鶴田川沿岸・事業課長（宮城）▽正宏　迫川沿岸・総山形県土連理事（山長（宮城）▽判田勝大仙市大曲・理事長田）▽牧野一　琴丘務局長（秋田）▽高美　湯沢市中央・工持管理課主任（秋田）佐藤良　大町溝・理事山形県土連理事（山事務局長（山形）▽亮一　白河市・理事福島県土連理事（福▽境勝明　南相馬・事長（福島）▽神田　会津北部・事務局長島）▽遠藤喜雄　そう事務局長（福島）▽勝男　白鳥西・理事茨城県土連理事（茨▽亀矢篤　岩井・事長（茨城）▽石塚勝茨城県土連事務局長城）▽相田英幸　江部・理事長（栃木）